

令和5年8月1日実施

名古屋市立大学大学院医学研究科修士課程入学試験(1回目) 英語(出題言語—日本語)

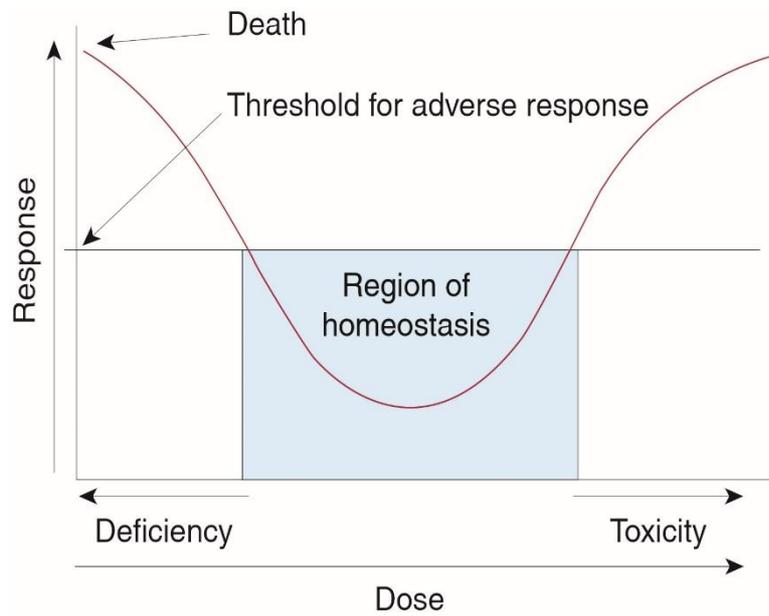
問題1、問題2について解答せよ。すべての解答用紙に受験番号を書くこと。

問題1 次の文章を読んで以下の問に答えよ。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の
問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(次頁に図が記載されています)

Figure



出典：Casarett & Doull's Toxicology, The Basic Science of Poisons (8th edition), Curtis D. Klaassen (Editor), McGraw-Hill Education

1) 下線部 (1) の理由を日本語で説明せよ。

2) 図にある「Region of homeostasis」とはどのような状態か、図と文章から説明せよ。

3) 下線部 (2) を訳せ。

4) 下線部 (3) を訳せ。

5) 次の日本語を英語にせよ。「人工知能が何かを記述したかどうかを確かめる最良の方法は人工知能に聞くことかもしれない」

6) 次の日本語を英語にせよ。「成功例から得られた知識と新薬を上市させることはこれからの新薬開発のよい手本になりうる」

問題2 以下の文章は 2022 年のノーベル医学・生物学賞の決定理由を述べた、カロリンスカ研究所によるプレス・リリースの一部である。読んで以下の問に答えよ。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の
問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

1) 化石人骨の DNA 解析が困難であった理由をどのように述べているか。

2) Pääbo 博士が、当初ネアンデルタール人の核ゲノムではなく、ミトコンドリア・ゲノムの解析から始めた理由、およびその学術的な限界について説明せよ。

3) 下線部 (1) が具体的に指しているものは何か。

4) 下線部 (2) を訳せ。

5) ネアンデルタール人の核ゲノム解析において、Pääbo 博士に協力した研究者の専門分野を 2 つあげよ。

6) 下線部 (3) を訳せ。